

林大生の「育苗技術研修」実施 (林業用種子採種実習)

森林技術センター緑化センターにおいて、10月16日に府立林業大学校の1年生22人を対象に当センター職員が育苗技術研修(種子採種)を行いました。

実習生らは、精英樹^{※1}ヒノキ採種園で地上から長柄の鋏を使ったり直接木に登ったりして枝ごと球果を落とし、作業舎に持ち帰って小枝から丁寧に球果を収集しました。

今年のスギ、ヒノキ等の種子は、球果^{※2}の採種を終えて現在乾燥・精選中です。採種された球果はスギ99kg、ヒノキ68kgで、種子はその10%弱の重さになります。種子は、発芽試験後に府森林組合連合会を通じて種苗生産業者に渡り、府内の林業に活用されます。

※1 精英樹：材木として優れた性質をもつ樹木

※2 球果：スギやヒノキ、マツなどの針葉樹がつくる球状の果実



採種園前で作業の説明を行います



ヒノキに登り球果のついた枝を落とします



落とされた枝から球果のついた小枝を採取



小枝から丁寧に球果を取り集めます